

電 力 情 報

NO. 2

平成 2 4 年 4 月 2 7 日

東 北 電 力 (株)

3 月分の電力需給実績について

1. 電力需要について（表 - 1 参照）

3 月分の販売電力量は、7 2 億 2 , 2 0 0 万 k W h、対前年比 1 1 6 . 0 % の実績となりました。節電にご協力いただいたことによる減少はあるものの、東日本大震災の発生に伴い販売電力量が大幅に減少した前年 3 月からの反動などにより、平成 2 3 年 2 月以来、1 3 カ月ぶりに前年実績を上回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

○ 特定規模需要以外の需要（自由化対象以外のお客さま）

電灯は、節電にご協力いただいたことによる減少はあるものの、東日本大震災が発生した前年 3 月からの反動などにより、対前年比 1 0 4 . 6 % の実績となりました。

特定規模需要以外の需要の合計では、対前年比 1 0 5 . 0 % の実績となりました。

○ 特定規模需要（自由化対象のお客さま）

業務用電力は、節電にご協力いただいたことによる減少はあるものの、東日本大震災が発生した前年 3 月からの反動などにより、対前年比 1 1 3 . 4 % の実績となり、平成 2 3 年 2 月以来、1 3 カ月ぶりに前年実績を上回りました。

特定規模需要の合計では、対前年比 1 2 5 . 4 % の実績となりました。

なお、産業用その他電力については、大口電力が大きなウエートを占めており、その概要は以下の参考のとおりです。

[参 考]

○ 大口電力

大口電力は、東日本大震災が発生した前年 3 月からの反動などにより、対前年比 1 3 8 . 0 % の実績となり、平成 2 3 年 2 月以来、1 3 カ月ぶりに前年実績を上回りました。

2．供給力について（表 - 2 参照）

3月の発受電電力量の合計は、77億3,100万kWhと、東日本大震災の発生に伴い発受電電力量が大幅に減少した前年3月からの反動などにより、対前年比114.9%の実績となり、2カ月連続で前年実績を上回りました。

（自社水力）

出水率87.5%の渇水となりました。

新潟・福島豪雨の影響により停止中の発電所があることなどから、発電量は前年を1億300万kWh下回る4億8,500万kWhとなりました。

（自社火力）

運転中の発電所が高稼働したことや、前年は東日本大震災の影響により停止した発電所があったことなど、運転状況の違いなどから、発電量は前年を4億6,000万kWh上回る48億1,600万kWhとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の前年との運転状況の違いにより、発電量は前年を2,400万kWh上回る9,600万kWhとなりました。

（他社受電）

前年は東日本大震災の影響により停止した発電所があったことなど、運転状況の違いなどから、他社受電合計では前年を10億5,700万kWh上回る22億8,400万kWhとなりました。

以 上